

2016年7月14日

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

HULFT-WebConnect 障害調査報告及び臨時メンテナンスのお知らせ

HULFT-WebConnect において、下記の障害が発生いたしましたので、ご報告申し上げます。また、本障害への修正パッチを適用するため臨時メンテナンスを実施いたします。ご利用いただいているお客様にはご迷惑おかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

－ 記 －

1. 発生現象

HULFT-WebConnect のシンガポールリージョンにおいて、異なるリージョン間でファイル転送する場合、配信元リージョンの HULFT-WebConnect サーバの CPU 使用率が 100%に達し、同サーバを通過するファイル転送が通信タイムアウトエラーとなる場合がございます。

2. 発生時刻

2016年7月7日 23時58分以降（日本時間）

3. 原因

HULFT-WebConnectサーバがTLS通信に利用しているライブラリに起因する不具合によって本現象が発生いたしました。

4. 影響範囲

シンガポールリージョン及びその他HULFT-WebConnectのアクセスポイントが存在するリージョンに接続しているHULFT-WebConnect Agent（以下、Agent）から、他のリージョンに接続しているAgentへのファイル転送が通信タイムアウトで転送エラーになる場合がございます。

5. 対策

HULFT-WebConnectのアクセスポイントが存在するすべてのリージョンで本障害への修正パッチを適用する臨時メンテナンスを行います。

メンテナンス日時

2016年7月14日 23時00分 ~ 24時00分

メンテナンスの影響範囲

AgentからHULFT-WebConnectへの通信が切断されます。AgentはHULFT-WebConnectへの再接続を試みますが、Agent導入環境によってはHULFT-WebConnectへの再接続に失敗して、Agentが停止する場合がございます。

同時間帯にAgentが停止した場合は、Agentを再起動してください。

以上